

令和2年2月29日

コンテスト出場団体各位

関係者各位

全日本リコーダー教育研究会

会長代行 親 泊 明 美

「第41回全日本リコーダーコンテスト」中止について（重要）

平素より本研究会の活動には、格別のご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、これまでの政府、厚生労働省等からの方針に基づき、当研究会は感染拡大対策を打ち出し、無観客方式での開催を決め、各出場団体にあらためて参加の可否を伺い、準備を進めておりました。

そのさなか、安倍晋三首相は27日、新型コロナウイルスによる肺炎（COVID19）の感染拡大を防ぐため、全国全ての小学校、中学校、高校、特別支援学校に、3月2日から春休みまで、臨時休校の要請を表明しました。また、萩生田光一文部科学相は28日、小中高校の一斉休校について「地域や学校の実情を踏まえ、さまざまな工夫があっという」と述べ、休校の時期や期間について各地の教育委員会などで柔軟に判断するように求めました。

コンテストに参加する多くが学校関係団体であり、出場にむけた練習が満足に行えないなどの問題が新たに発生したことから、出場者、および関係者の健康・安全面を念頭に、当研究会はあらためて開催について協議を重ねました。その結果、まことに残念ではありますが、「第41回全日本リコーダーコンテスト」は開催中止することと決定しましたので、お知らせいたします。

開催を楽しみにして下さった皆様には、急なご案内となりご迷惑をおかけしますが、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

なお、無観客方式での実施表明後、当研究会にEメールにて数件のお問い合わせがありました。そのほとんどは開催の有無について、開催についてのご意見でした。当研究会はこれまでホームページ、および文書、加えて出場団体にはEメールで方向性を知らせております。よって、上記の問い合わせについて個別に返信することはいたしませんので、ご了承ください。

中止に伴って講ずる措置

記

1. 予約パンフレットは記念として送付する。
2. 賞状は「参加賞」として授与する。
3. 従来のアナウンス通り、希望する団体には録音音源または動画データを送付いただき、審査員に講評をお願いすることもできる。別途ホームページで案内する。
申込期限は令和2年3月31日までとする。
講評用紙は同年5月中旬を目途に郵送する。
送付の各種データについては返却せず、使用目的終了後破棄する。

以上